

いわき民報

行發 いわき 社報民きわい
社報民きわい
己克輝千日曜日刊日
除九日曜日刊日
號十二部一五 月一廿一第

簡電氣蒸パン器
何方様に手軽に出来ませ
自信を以てお奨め申します
▼小賣價格 金六十圓
第一通信工業株式會社
平市新川町 電六四七

中平窪の耕地陥没頻々

日曹赤井礦の採掘被害と判明 調査員を擧げて實地調査開始

市では中平窪富貴内方面の田圃等この陥没は日曹赤井礦の採掘のため甚好間川河川地帯地城五百
及び宅地が、最近陥没所に陥没を中平窪地下にまで延長されて
生じ耕作を始めその他被害ある結果とあるもので、調査の結
果も多く、地元民から再三の陳情果に依つて赤井礦側と善後策協
に接してゐるのである。十六日朝議により相當の賠償問題となる
業委員を擧げて協議の結果、ものとみられ、その成行に重
地元の矢吹龜作、鈴木忠三郎、されてゐるが、現在の被害面積
鈴木勇、木田源宗の四市議を調は約三十町歩からに及んでゐる
査委員に學府詳細に調査、對策とある
の樹立に乗出すことに決する。

青果物市場設置決定

農地擴充、失業對策に舊好間川 河川敷五百坪の埋立工事も計劃

平市では青果物の集荷の便をは勸業委員會で正式に設置を決定
かり、配給の円滑化を期するたし、組織体は市の青果物組合
めかねて懸案の青果物市場の設置六十名を中心とするが、設置
置を計劃中だつたが、十六日の場所は未定とある、又食糧増産
の樹立に乗出すことに決する。

大道異變

▼小名濱を初めて見た感想の純真、誠に涙ぐましい會合を開
つは、榮養失調の日本の輸血路として、淡い程活潑に動いて
るといふこと。魚や蟹が無様にを教育することは、何時でも必
太平洋から吸ひ上げられてゐる要條件であるが、唯々船主諸公
▼第二は、平市を中心とした環が土地の者を使ひたがらぬとい
狀の電車か自動車でも走ることにふのは、どういふ譯か。
なれば、世界に稀に見る健康な▼現在の船方の大部分は秋田、
文化的な、そして経済的な新天干葉方面から來てゐるが、腰泊
地が建設されるだらうといふこりしてゐる番屋には浴場もなく、醫
健全な娯樂設備もなく、醫

實現の可能性濃し

小名濱第一期工事陳情報告

小名濱第二期工事實施に
工省所官統計調査に従事優秀な
成績を示したので今回事務商
から置時計一個を副へ表彰され
長瀬助役、立花、鈴木、比佐、
高木四町議の報告によると縣選
出中野、鈴木(周)兩代議士の輸
送に、運輸大臣に呈請したと
ころ本年豫算計上は昇格費と
みられ、工費も失業救済事業費
が六十億に達し中三十二億が既
に確定をみたが、残る二十八億
は未定なので、運動次第ではこ
れが分捕りも出来るものと暗示
も與へられたとのこと、す
かり氣をよくし、飽迄も目的貫
徹に邁進すべく長瀬助役をして
急速に陳情書を作り再度上京せ
しめることに十八日決定した

小名濱信組も 専務理事設置

十八日役員會で
小名濱信用組合の専務理事設
置案は一ヶ年余を経たが未解決の
置案は一ヶ年余を経たが未解決の
置案は一ヶ年余を経たが未解決の
置案は一ヶ年余を経たが未解決の
置案は一ヶ年余を経たが未解決の

大竹統計主任 商相から表彰

平市役所統計主任大竹氏は商
大計の爲に金を使ふ醍醐味を、
サツカリンや砂糖よりも先に、
ナメて見ようとの意欲を持ちな
ざつたら——と或る人は考へ込
んでゐた。

湯本水道異變

十六日夜から断水
一時雨天つきで緩和をみた湯
本町の水道も昨夜又断水勝ち
で十六日夜から十七日朝にかけ
は一滴も出ないといふ騒ぎで
はケツや手桶をさげた群衆が井
戸水賣ひに町にあふれ、お茶と
ころか食事の仕度も出来ず困
してゐる、町水道部にきくと過
過池修理工事未了の爲め平素の
三分の一の簡しか出来ぬとこ
ろへ一般家庭の困用も祟つてゐ
る、田圃もすんだもの、いまだ
水が必用であるから町民各
位も充分注意して欲しい、十九
日頃からは元に復する予定で
るとある。

本年動作付 計劃協議

資料を基礎とし
地方事務所では十八日午前九時
から平市議會議堂で昭和二十
一年度秋各作等綜合作付計劃に
關し各町長、農業會長を集
資料を持参させ協議する

山崎氏の美譽

平地區統制組合理事長山崎興三
郎氏は引揚者救済の一助にもと
話加入の申込みを取認め中のと
ころ市内で三百戸に達した、然
るに資材の不足その他の關係から
全部の架設は不能なので差當り
空線のある箇所や電話線の所持
者の分ちから順次新設工事を開始
することに決定した

平局の電話 架設計劃は

平郵便局
三月から本年四月二十五日迄電
話加入の申込みを取認め中のと
ころ市内で三百戸に達した、然
るに資材の不足その他の關係から
全部の架設は不能なので差當り
空線のある箇所や電話線の所持
者の分ちから順次新設工事を開始
することに決定した

呷會の受験生講習

男女共學的に實施頗る盛況
平商業上級校を卒業した若き若
學徒を中心に結成された呷會で
十六日から十日間開催するがこ
れに先立ち二十日午後三時か
ら公會堂に準備打合せを兼ねて
大座談會をも開くことになつた
横濱、福島兩高商、多賀工
専、長岡商工、岐阜藥專等十三
校の出身者から各校の内容、特
色を紹介、受験の手引としたが
翌十四日からは
十四日DITとベニリン
岐阜藥專武田三郎、十五日
上代史に就いて明大商學部在
學高崎三千雄、デモクラシー
に就いて早大政経部在學清野
弘、十七日群集心理に就いて
早大政経部在學清野
弘、十七日群集心理に就いて

小名濱町で 保健婦存続

小名濱町の國民保健は去月限り
事業停止を行つたが、縣の意向
により今後は衛生施設、防疫事
務指導上、保健婦はこれを存続
せしめることに決定した

引揚者聯盟 生計懇談會

引揚者聯盟の生計懇談會は
十九日午後六時から公會堂日本
間で生計資金の附申請、就職
住宅問題、更生事業、供出物品
の受給、在外財産等の諸問題に
關し懇談する

一戸一品 供出運動

引揚者救済
供出運動は與論の反映として期
待されてゐたが十五日第二區が
トップを切つて衣料品其他百數
十点を婦人會の手で社會課に
入した

湯本電機 商工組合

湯本町の電
機商並にラ
デオ商は今度打つて一丸となり

富ヶ浦病院

院長 安田善三
電話 三十三番

内科	安田 善三
小兒科	佐藤 忍
眼科	佐藤 忍
産婦人科	筒井 幸子
耳鼻科	下田林之介
咽喉科	前田 心子
皮膚科	下田林之介
泌尿科	下田林之介
臨牀試驗室	依田 理子
藥劑士	依田 理子

賣家

一湯本町(市街地の中央)
六棟百八十坪
分割賣りも可
旅館風作り合宿、寮又は病
院向
●店舗五坪二階建一六坪一棟
●住宅五坪平家二四坪、同一六
坪、一五坪、六坪其他
姓名在社

